

佐賀の地で素敵な音色が奏でられた

佐賀地本 ニュース



平和を、仕事にする。
陸海空自衛官募集

第27号 令和4年7月26日発行

発行所

自衛隊佐賀地方協力本部 募集課 広報室

電話 0952-24-2291



1010

佐賀地本“てん”(10市)“てん”(10町)プロジェクト



西部方面音楽隊による迫力ある演奏



演奏に魅了される来場者

佐賀地方協力本部（本部長・松島防衛事務官）は、4月24日（日）、佐賀市文化会館において陸上自衛隊西部方面音楽隊巡回演奏会in佐賀を実施し、県内外問わず訪れた約700名の来場者を魅了した。

今回の演奏会は、全席指定による配席、確実な手指の消毒、検温等万全の対策の中で実施し、来場者の方々は安心して西部方面音楽隊の迫力ある演奏に耳を傾けていた。

また、佐賀地方協力本部の親善大使であるダンサー城月りおなさんが曲に合わせてダンスを披露、アンコールでは佐賀地方協力本部の応援歌である

陸上自衛隊西部方面音楽隊 巡回演奏会in佐賀」を実施



城月りおなさんと松岡1曹のコラボ

城月りおなさんのダンス

「かがやきの輪」が演奏され、作詞・作曲に携わった募集課・松岡1等陸曹が歌声を披露する等、充実した内容に来場者はとても満足された様子で、「コロナ禍の中で、ひと時の癒しを感じることができた」「久しぶりに心に心が高揚した。力をもらった」とのありがたい声がかれた。

佐賀地方協力本部としては、コロナ禍の中、イベントを開催することができ、県民の皆様にとっても喜ばしいことであり、今後このようなイベントを通じて、自衛隊への理解と関心を深めていく。

佐賀地方協力本部 前任陸曹交代

下番 前任陸曹 松尾 和幸 准陸尉

平素は佐賀地本に対し格別のご愛顧を賜り有難く厚くお礼申し上げます。この度、6月7日付をもちまして佐賀地本の前任陸曹下番と時を同じくし、同日付で付配置となり、第二の人生の準備をさせていただきましたこととなりました。

先任陸曹上番中は関係団体及び地本部員各位、特に各課・各所の先任の

上番 前任陸曹 増永 純士 陸曹長

この度、松尾准尉の後任者として佐賀地方協力本部の先任陸曹に上番することとなりました。

先任として上意下達、下意上達を実行していき、本部長と連携を取っていきたくと思います。そのためにも、先任陸曹としての役割を理解し、やるべきことを疎かにせず、やっていくことが重要だと考えています。

先任陸曹上番間、部員の皆様には、迷惑をおかけする事も多々あるとは思いますが、関係諸団体及び部員皆様のご協力とご指導のほどよろしくお願いたします。



魂のこもった握手



悩み事・相談事は先任陸曹まで

総務課

令和4年度第1回部員コミュニケーション教育を実施

佐賀地方協力本部は、令和4年6月21日（火）及び22日（水）、講師を招き、令和4年度第1回部員コミュニケーション教育を行った。

本教育の目的は、部員へのコミュニケーション能力の向上を図り、各種業務等に反映させることを目的とし、年2回計画して、講師に「株式会社空気を読む」を科学する研究所代表取締役 清水 建二氏（東京大学大学院でメデイア論やコミュニケーション論を学ばれ、学際情報学修士で日本国内に在籍する数少ない認定FACM・顔面動作符号システムコーディネーター）を招き、初日は本部要員に対し、表情分析コースの中から「ラポール（信頼）を築き、行動変容を促す」という題材で、1日3時間の教育を2日間、実施していただいた。教育の内容は、動画を活用し、ポータルを築くため、例えばポータルを説明する抑えポイントが説明中、抑制された感情が無意識の内に現れた感情が読める、微細な顔の動きを読み取るやり手を変えて対応する教育にも影響を受けた。その結果、上司からの質問に



講師の問いに答える部員



真剣に話を聞く部員



講師 清水 建二 氏

対応していた。佐賀地本は、7月1日の高在生に対する募集解禁に向け、今回の教育でスキルアップした能力を駆使し、後輩を獲得するぞ！と目標達成を誓った。

募集課

令和4年度入隊業務 それぞれの教育隊等へ着隊完了

佐賀地方協力本部は、3月24日（木）から4月4日（月）までの間、約150名の新入隊員を、それぞれの教育隊等へ着隊させた。入隊業務においては、年度を通じて広報官等が地道な募集広報活動により、募集対象者を入隊までたどり着かせたものであり、佐賀地方協力本部としても、令和3年度募集業務の集大成であった。



教育隊へ着隊し、受付中の入隊者



新入隊員からは、「緊張の中にも、みんなで頑張りましょう」という強い意志を感じ取られた。佐賀地方協力本部は、今後も募集・採用業務に全力で取り組んでいく。



着隊後、基本教練を実施する入隊者



募集課

令和4年度第1回予備自衛官補採用 試験を初めてウェブ試験で実施

佐賀地方協力本部は、4月16日（土）、目達原駐屯地において、同駐屯地医務室の支援を受け、令和4年度第1回予備自衛官補（一般）採用試験を実施した。今年度より、筆記試験を初めての試みでウェブで行い、通信障害等の不具合もなく、無事終了した。当日の受験者2名は、緊張感をもってウェブ試験、口述試験及び身体検査に臨み、最後まで真剣に取り組んでいた。予備自衛官補は、1年で50日間の教育・訓練を実施し、終了後に予備自衛官として任用される。



試験説明を受ける受験生



受付中の受験生



端末を操作する受験生

自衛官募集に関しては募集課又は近くの地域事務所までお問い合わせください



SAGA CHIHON J.Air.S.D.F/J.Ground.S.D.F/J.Maritime.S.D.F

佐賀地方協力本部は、今後も、試験種目に応じてウェブ試験を行い、各種目募集・採用業務に、全力で取り組んでいく。

唐津所

学校長表敬訪問

唐津出張所（所長 竹村2等空尉）は、6月20日（月）6月21日（火）の間、唐津所管内の学校を対象とした学校長表敬を実施した。



唐津西高校表敬



早稲田佐賀高校表敬

また、表敬の合間に警察、消防等の合同職業説明会及び採用試験において会場を提供していただいた唐津ビジネスカレッジ（専門学校）も訪問し、募集への感謝及び協力依頼を実施した。



唐津ビジネスカレッジ表敬



唐津商業高校表敬

武雄所

ランウェイウォーク



終わりが見えないランウェイ

武雄地域事務所（所長 笠原1等空尉）は、5月28日（土）福岡県に所在する航空自衛隊芦屋基地で実施されたランウェイウォークに参加した。

本イベントは、航空機が離陸するため使用するランウェイ（滑走路）を歩くイベントであり、普段立ち入ることのできないランウェイを自由に歩くことのできる貴重なイベントである。ランウェイに辿りつく前のエプロン（駐機）地区では、芦屋基地に所属するT4やUH-60Jなどの航空機のほか、ペトリオットや消防車などの車両なども展示されており、近頃は度々立ち止まり参加者も展示されることのできる興味深い様子であり、興味深い見学の後、追加の装備品や目の当たりなものは、160mの距離を歩くと約10分程度を要する。この距離を歩くと、約10分程度を要する。この距離を歩くと、約10分程度を要する。

ランウェイを完歩した参加者は、「普段入れないランウェイを歩くことができた」と満足そうであった。



UH-60Jをバックに担当広報官と



消防車



ランウェイの最後にT-4の展示

鳥栖所

久留米教育隊修了式へ参加

鳥栖地域事務所（所長 中澤1尉）は、6月30日（木）に陸上自衛隊久留米駐屯地に所在する第18教育大隊一般陸曹候補生（84名）及び自衛官候補生（女性190名）の修了式に参加した。



修了式会場の様子

着隊当初、誰もが教育についていけるのか不安が、過酷な訓練及び教育を同期と共に切磋琢磨し、お互いを支え合い乗り越えたこの日の修了式では、全ての新隊員が入隊前の不安など感じさせない表情で、自信と希望に満ち溢れており、修了生からは「これから自衛官として、この教育期間学んだことをしっかりと生かして頑張りたい」「多くの人に貢献できる自衛官を目指したい」「経験を積んで、班長みたくに後輩を育成できる自衛官になりたい」等の前向きなコメントがあった。



中山候補生姉妹

佐賀募集案内所（所長井筒3等陸佐）は、6月7日（火）、佐賀工業高校電子科の生徒38名及び教諭2名の航空自衛隊高良台分屯基地部隊研修を支援した。

この研修は、高校からのニーズに基づき、電子通信系を主体とした部隊研修を航空自衛隊に企画していただいた。当日は、晴天で過ごしやすいい気候となり、絶好の部隊研修日和となった。移動用の大型バスから生徒達が降りてくると「大きい声で挨拶しろ！」と先生のご指導（怒声）があり、生徒達もそれに反応し、元気な挨拶から部隊研修が始まった。

研修の内容は、午前中については航空自衛隊の概要、基地の役割等の説明、モールズ信号・野外電話機の体験等を実施し、体験喫食後、午後につい



航空自衛隊の概要説明



防弾チョッキの説明受け

ては、車両や防弾チョッキ等の装備品展示・試着体験、高射部隊によるミサイルの搭載・積み替え（リロード）作業の見学、最終的に一番の目的であるミサイル発射の際の目標補足レーダを見学した。今回の研修は電子科の授業の一環としてレーダや無線機の運用を見学することが目的であったため、引率された先生からは「ここまで準備して下さって本当に有難うございます。非常に為になりました。研修目標は達成できました。とてもいい研修になりました」と感謝の言葉を頂いた。佐賀募集案内所は「今後も学校・協力団体等のニーズに基づく研修を調整し、所一丸となって募集活動を実施していく」としている。

昇任

令和4年度（7月1日付）

【3佐へ】

募集課

1等陸尉

猿渡 貴憲

【1尉へ】

武雄地域事務所

2等空尉

笠原 慶憲

【1曹へ】

鳥栖地域事務所

2等陸曹

小出 剛



猿渡3等陸佐



笠原1等空尉



小出1等陸曹

曹友会活動

昇任者に曹友会9分会長から記念品が渡された。昇任した小出1曹は「これまで以上に気を引き締め、広報官として募集業務に邁進します」と力強く語った。



人事往来

令和4年度（5月20日付）

転出者

【鳥栖地域事務所】

1等海曹 小川 孝広

佐世保基地業務隊へ

令和4年度（6月20日付）

転出者

【武雄地域事務所】

2等海曹 杉 正樹

佐世保基地業務隊へ

令和4年度（5月31日付）

転入者

【鳥栖地域事務所】

2等海曹 玉城 修

佐世保地方総監部から

祝 定年退官

令和4年5月23日付

陸曹長 藤井 康一朗



本部長による顕彰状の授与



最後に一言



総務課一同で



仲のいい後輩と



総務課長と最後の握手



国旗に敬礼！

部員の活躍をツイッターに投稿



5月30日 投稿

芦屋基地ランウェイウォーク

左から広報室・吉川事務官、山下1尉、参加者、武雄所・俵野1曹、笠原1尉



5月16日 投稿

江北町・鉄道フェスタ

広報室・増田曹長



4月18日 投稿

佐賀地本・出陣式

唐津所・樋口准尉



6月17日 投稿

目達原駐屯地・体験搭乗

総務課・中島2曹



5月18日 投稿

唐津・虹の松原清掃

左から唐津所・脇山曹長、佐々木2曹、竹村2尉



5月13日 投稿

小郡駐屯地・ドライブシミュレーター

募集課・帖佐事務官



4月27日 投稿

第7位
240イネ

西部方面音楽隊巡回演奏会in佐賀



4月20日 投稿

第4位
296イネ

「大村駐屯地」入隊式



6月30日 投稿

第1位
551イネ

「ラブアース・クリーンアップ2022」海岸清掃



5月4日 投稿

第8位
237イネ

西部方面音楽隊巡回演奏会in佐賀



4月12日 投稿

第5位
293イネ

「久留米駐屯地」入隊式



4月29日 投稿

第2位
472イネ

「補給艦おうみ」体験航海



6月11日 投稿

第9位
220イネ

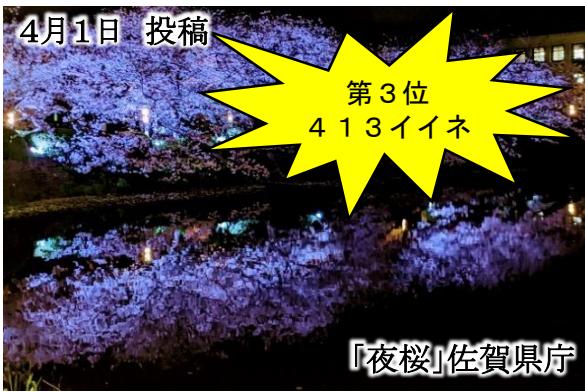
「職場体験学習」佐賀工業高校



5月16日 投稿

第6位
278イネ

「鉄道フェスタ」江北町



4月1日 投稿

第3位
413イネ

「夜桜」佐賀県庁

令和4年4月～6月ツイッター投稿
イネ！ベスト9

事務所等	住所	電話番号
本部	〒840-0047 佐賀市与賀町2-18	0952-24-2291
唐津出張所	〒847-0085 唐津市和多田本村1-7	0955-72-8697
武雄地域事務所	〒843-0023 武雄市武雄町大字昭和43-15	0954-23-8304
鳥栖地域事務所	〒841-0037 鳥栖市本町1-962-1	0942-83-4077
佐賀募集案内所	〒840-0803 佐賀市栄町3-51	0952-25-6700

佐賀地方協力本部
色々な活動状況やイベントの告知と試験案内を配信しています。
下のQRコードを読み取りフォローをお願いします！！



Instagram



ツイッター



ホームページ



ユーチューブ